



協力隊の活動もあと半年！！  
最終目標へ向かっていきます！！

## 齊藤 三花 (さいとう みか)

- 出身：神奈川県川崎市
- 着任日：令和4年4月(3年目)
- 活動内容：地域活動支援

- ①農業体験などを通じた地域生産者との連携強化、直売支援、商品開発
- ②地域資源を活用したイベント企画、実施
- ③SNSを活用した情報発信
- ④地域活動への参加、地域課題の解決策を地域と一緒に考える取り組み

## 今月の活動・・・子ども向け体験教室、地域活動支援、平戸プロジェクトへの参加

### 子ども向け体験教室

夏休みに向けて、楽しい思い出になるよう子ども達へ体験教室を企画しました。将来を担う子ども達に「まちづくりへの関心を高め、ふるさとをもっと好きになってもらいたい」という想いがあります。子ども達へと繋ぐ活動になっています。



根獅子・飯良まち協では夏休み期間に全4回の体験教室を行いました。8月は「宿泊体験」、「物作り体験」を実施しました。まち協会員に見守られながら地域の人の温かさに触れ、調理を通し地域栽培へ興味を促しました。人情味溢れた地域が魅力であることを体験を通し子ども達に感じてもらえたと思います。竹とんぼ作りや貝殻フォトフレーム作りでは地域資源である自然を活用し、自然との共存や美化問題にも繋げながら声掛けを行い実施しました。



### 公民館の「のびのびサマーJr.スクール」

第2回「料理体験」ではベーグルパン作りの講師を担当しました。調理だけでなく、小麦の成長過程を写真で教え、一次産業へ興味を促しながら、食育活動を行いました。第3回では「紙漉の里」で活動している園田隊員のもとを訪れました。施設長からも平戸の歴史について伝えてもらい、平戸の施設、自然の魅力発見を共に行いました。地域ぐるみで子どもを育むのも平戸の魅力であると実感しました。



### 獅子がんばろう会

「第13回獅子およりまつせ夏祭り」に参加しました。子ども達や地域に笑顔を届けたいという獅子地区の活動を全力で支援しました。また将来へ繋ぐ活動になるよう、祭り後の反省会に向けて、企画から携わった中で感じた気付きや紐差小学校区まち協への聞き取り調査から得た改善点をまとめた資料を作成しました。獅子地区ではとても楽しい時間を過ごすことができました。



### 紐差小学校区まち協

「麗澤大学、筑波大学平戸プロジェクト」に事務局と共に参加し、大学生とワークショップを行いました。改めてまち協と地域活性化について語り合う時間を作ることができました。協力隊の活動で今後予定している方向性の作り方(マーケティング)の前準備にもなり、繋ぐ活動へと前進しています。地域の特性を生かす方法も考えていかなければならないと感じました。

